

秋田県 産直交流研修会

2022

テーマ

産直新時代——未来を拓くあり方を探る

2022
12 / 2 

開場 12:00

開始 13:00～16:00

開催場所

秋田拠点センター アルヴェ ALVE
秋田市民交流プラザ 多目的ホール
📍 秋田市東通仲町4番1号

参加費 無料

産地直売所関係者、出荷農家、JA担当者、
県や市町村の行政担当者のご参加をお待ちしています

プログラム

基調報告▶ ポスレジデータを活用した産直経営改善の状況

🔪 株式会社 産直新聞社 代表取締役 毛賀澤 明宏

取組報告▶ 秋田県の産直支援策の取組状況

🔪 秋田県農林水産部農業経済課 大越 菜々子さん

事例報告▶ 地域と共に元気になったJA大型産直のいまとこれから

🔪 JA秋田おぼこ しゅしゅえっとまるしえ店長 藤田 学さん

フリートーク▶ 県内産地直売所施設などの皆さん

🔪 ファシリテーター 毛賀澤明宏

トピックス▶ 目前に迫るインボイスへの産直システム対応

🔪 株式会社デジアイズ 幸野伸寛さん

とっても簡単！
お試しください

お申し込みはこちら

Googleフォーム

<https://forms.gle/Jhhrkw14qcgS6um39>



主催 株式会社産直新聞社

共催 株式会社デジアイズ

後援 秋田県

(一財)都市農山漁村交流活性化機構

開催趣旨

コロナ禍も終息局面を迎えたかに思え、産地直売所への人流、売上ともに状況改善の動きが見えてきています。さてこの時機に、秋田県の産地直売事業の一層の改善と発展を目指して、秋田県内の産直並びに関係諸方面のご協力の下、産直交流研修会2022を開催することになりました。テーマは、『産直新時代—未来を拓くあり方を探る』。

主な内容は、①ポスレジデータの経営改善への活用方法の実践研究について、②ここ数年目覚ましい経営改善と発展を遂げているJA秋田おばこの産地直売所しゅしゅえっとまるしえの経験と教訓について、③いよいよ来年に迫ってきた産地直売事業へのインボイス制度の適用について—です。

産地直売事業に不可欠なポスレジや調理機器などのデモ展示、説明も行いますので、皆様お誘いあわせの上、ぜひ交流研修会にご参加ください。

※展示協力：ホシザキ東北株式会社／株式会社寺岡システム ほか

きりたんぽなど特産品を楽しく売る、しゅしゅえっとまるしえの店内▶



登壇者紹介

事例報告

JA秋田おばこ ファーマーズマーケット

しゅしゅえっとまるしえ

店長 藤田 学さん

昭和55年7月、秋田県大仙市太田町生まれ。実家は専業農家で、地元農業高校・大学を卒業後、平成15年にJAに入組。2016年野菜ソムリエ資格取得。2019年、JA秋田おばこファーマーズマーケット等複合施設「しゅしゅえっとまるしえ」店長に就任。趣味は料理。「産直の新鮮なお野菜のおいしさに感動しています。直にお客様や農家さんと触れ合える産直の仕事は天職です！」

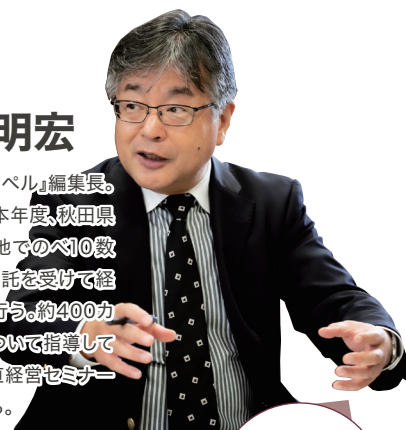


基調報告

株式会社産直新聞社

代表取締役 毛賀澤 明宏

産直と地域おこしの専門誌『産直コペル』編集長。農水省選定「地産地消の仕事人」。本年度、秋田県の産直指導を行ったほか、全国各地でのべ10数カ所の県、30カ所近い市町村の委託を受けて経営改善や人材育成のアドバイスを行う。約400カ所の産直を訪問、経営改善などについて指導してきた。2015年より、全国縦断！産直経営セミナーを主宰し、約24府県で開催している。



参加申込書

申込期限▶ 2022年11月25日(金)

必要事項をご記入の上、FAX 0265-96-0939【株式会社産直新聞社】

または、右記のQRコードよりお申し込みください。※スマートフォンで読み取るとGoogleフォームに繋がります



申し込みは
とっても簡単！
お試しください

団体名		氏名 (参加される方全員のお名前をお書きください)	
TEL	FAX		
住所 〒		Email	

御記入いただいた個人情報は、研修会受付の確認のみに利用させていただきます。

お問い合わせ

株式会社 産直新聞社

TEL:0265-96-0938 (秋田県産直交流研修会係)

FAX:0265-96-0939 メール: info@j-sanchoku.net

長野県伊那市荒井 3428-7allla オフィス C